毎年4月上旬、

<u>նուրականական</u>ակավամամակակակակակակակակա<mark>յուրականակարակակակակակակակական</mark>ար 2_{55m}3₆4₁₈5₆6 7 8 9 10 1_{MADE}2 N 3_{APAN} 4 5 6 7

環境省絶滅危惧 Ⅱ 類(VU) 法勝寺にて

(撮影:桐原佳介)

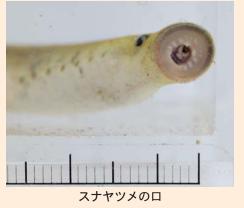
くれたんだと。

平成19年よりほぼ毎年観察できて います。 かし、私たちが調査を始めてから、 の正式記録もありませんでした。 いません。平成14年までは、町内 され、県内でも十分な調査がされて 環境省によって絶滅危惧の生き物と な名前は、スナヤツメといいます。 町内で見られるヤツメウナギの正式 せて八つ目に見えることが名の由来。 魚。 1つの目に7つのエラ穴が合わ 通称ヤツメウナギと呼ばれるこの

の発見に、 くれました。立派な大人のスナヤツ 報告が入り、会見小学校の女の子も て身近な生き物に興味を持っている で見つけて以来の、会見地区2例目 メでした。平成 21 年に諸木の水路 小松谷川で取れたものを持って来て この春、立て続けにスナヤツメの 地元の子供たちがこうし

に、私はいつもほっとします。ああ、 ごしない。」その連絡を受けるたび ギがとれちょうけえ、ちょっとみて が行われる頃、こんな電話がかかっ 今年も海からここまでのぼって来て てきます。「桐原さん!ヤツメウナ 各地区で水路掃除 サケの仲間、アユ、ウナギなど川と のような顔をしています。 みに、スナヤツメの稚魚は目がなく ことを大変嬉しく思いました。 エラも未発達で、まるでエイリアン ちな

生き物探しをしたいと思います。 やってくることを願って、また川 からも、 くと育っていくことでしょう。これ の季節、川や水路の水草をゆりかご で辿りつける生き物は、モクズガニ 海を往復する生き物がごく当たり前 に、スナヤツメの赤ちゃんがすくす とスナヤツメくらいです。これから 境の変化で、 に見られたそうです。しかし河川環 昔前の南部町には、モクズガニ、 毎年スナヤツメが南部町に 今では海から南部町ま 0



自然観察指導員 桐 原 真 希

> 〒683-0351 鳥取県西伯郡南部町法勝寺377番地1